

資産・負債の状況(連結)

■リスク管理債権

(単位：百万円)

区分	2018年度中間期末	2019年度中間期末
破綻先債権①	11,806	12,045
延滞債権②	387,495	430,300
3か月以上延滞債権③	14,444	15,719
貸出条件緩和債権④	207,884	215,918
合計	621,631	673,984
部分直接償却(直接減額)実施額	136,855	125,630

各債権の定義

- ① 「破綻先債権」：未収利息を収益不計上扱いとしている貸出金のうち破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者や手形交換所において取引停止処分を受けた債務者に対する貸出金
- ② 「延滞債権」：未収利息を収益不計上扱いとしている貸出金のうち、破綻先債権に該当する貸出金及び債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として利息の支払いを猶予した貸出金を除いた残りの貸出金
- ③ 「3か月以上延滞債権」：元本又は利息の支払いが、約定支払日の翌日を起算日として3か月以上延滞している貸出金(除く①、②)
- ④ 「貸出条件緩和債権」：経済的困難に陥った債務者の再建・支援を図り、当該債権の回収を促進することなどを目的に、債務者に有利な一定の譲歩を与える約定条件の改定等を行った貸出金(除く①～③)